

Microchip、最新のプログラマおよびデバッグ開発ツールを発売

新たなプログラミングおよび接続機能を備えた
次世代 MPLAB® ICD 5 および MPLAB® PICKit™ 5 インサーキット デバッグ/プログラマ

2023 年 5 月 19 日[NASDAQ: MCHP] – 組み込み設計において不可欠なプログラミングとデバッグは時間と手間のかかるプロセスです。Microchip Technology Inc.(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 樺晴彦 以下 Microchip 社)は本日、迅速なプログラミングとデバッグが可能で使い勝手のよいソリューションを手頃な価格で提供する 2 つのツールの販売を開始しました。新しい [MPLAB® ICD 5](#) および [MPLAB PICKit™ 5](#) インサーキット デバッグ/プログラマはどちらもリモート プログラミング機能を備えており、ユーザ体験を充実させます。

MPLAB ICD 5 インサーキット デバッグ/プログラマは、PIC®、AVR®、SAM デバイス、dsPIC® DSC(デジタルシグナル コントローラ)を使った設計で求められるコネクティビティと電力供給のための先進機能を備えています。この開発ツールは電源ケーブルが不要なため、効率的なスペース使用が必要な環境でも使えます。MPLAB ICD 5 インサーキット デバッグ/プログラマは、PC との USB Type-C®接続または PoE (Power over Ethernet)+ で電力を供給できるため、手軽で柔軟性があり便利です。PoE+を使うと、データ通信のケーブルでデバイスへの電力供給も可能なので、さらに電源コードを用意する必要がありません。この Ethernet 接続は、PoE+による柔軟性に加えて、リモート開発と環境条件から外れた状況での開発を可能にします。

Ethernet 経由のリモートデバッグおよびプログラミング、電力監視による電力設計の最適化、CI/CD(継続的インテグレーションおよび継続的デリバリ) システムとの統合は、ハードウェアおよび接続機能が充実した機能豊富な開発環境を提供します。Arm® SWO (Single Wire Output)トレースと各種プログラミング/デバッグ インターフェイスを利用する事で、開発期間を短縮できます。

「MPLAB ICD 5 インサーキット デバッグ/プログラマは、高価な製品でよく指定される追加機能とハイエンド機能を提供する事で、Microchip 社のミッドレンジ デバッグ ポートフォリオを拡充しました」と Microchip 社開発システム部門シニア ディレクターの Rodger Richey は述べています。「このツールは最先端のハードウェアおよび無線接続機能を備えているため、各種アプリケーションを設計する際に、非常に融通が利き、簡単に使えます。」

MPLAB PICKit™ 5 インサーキット デバッグ/プログラマは、従来モデルをより柔軟にしたバージョンであり、MPLAB X IDE(統合開発環境)を使ってコンピュータと接続した状態でも、出先でも使えます。Microchip 社が提供している全てのアーキテクチャと互換性があり、手軽で携帯性に優れたこのツールを使うと、Microchip 社のアップデートされた PTG (Programmer-to-Go)スマートフォン アプリケーションによるリモート プログラミングが可能です。このツールでは、PTG アプリケーションを使ってスマートフォンでデバイスに接続できるように、

Microchip、最新のプログラマおよびデバッグ開発ツールを発売 2-2-2-2

Bluetooth® Low Energy 無線を採用しています。PICkit 5 では、このアプリケーションを使って SD カード上で複数のプログラム イメージを選択できるため、出先で複数のイメージをプログラミングできます。従来のツールでは、現場に向かう前に、MPLAB X IDE または MPLAB IPE 内で1つのイメージをプログラミングする事しかできませんでした。

「MPLAB PICkit 5 インサーキット デバッガ/プログラマは、弊社製品の携帯性の側面を拡張しながらも従来モデルの速度と小さな外形は維持しています」と Richey は述べています。「出先で複数のプログラムを選択でき、かつ弊社のカスタム アプリケーションを利用できるようにする事で、プログラミングの多用途性を高めています。」

どちらのツールも、柔軟な設定が可能なソフトウェア プログラムおよびユーザ インターフェイスである、Microchip 社の MPLAB X IDE(統合開発環境)と MPLAB IPE(統合プログラミング環境)でサポートされています。アップデートされた MPLAB X IDE バージョン 6.10 がこれらの製品と共に提供されるため、様々なアプリケーションの要件に合わせて、既存設計の Microchip 社製デバイスを別の同社デバイスに簡単に変更する事ができます。

Microchip 社の開発ツールおよびリソースのポートフォリオの詳細は [ウェブサイト](#)をご覧ください。そして [LinkedIn](#)、[YouTube](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) で Microchip 社をフォローする事で Microchip 社からの最新ニュースを入手してください。

在庫/供給状況

MPLAB PICkit 5 インサーキット デバッガ/プログラマと MPLAB ICD 5 インサーキット デバッガ/プログラマは、本日より発売を開始いたします。詳細とご購入は Microchip 社の正規代理店にお問い合わせ頂くか、Microchip 社オンラインストア(www.microchipdirect.com)をご覧ください。

リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- ツール/アプリケーション画像:

<https://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/52880697602/sizes//>

Microchip Technology 社について:

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 120,000 社を超えるお客様にソリューションを提供しています。

Microchip、最新のプログラマおよびデバッグ開発ツールを発売 3-3-3-3

Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト(www.microchip.com)をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。MPLAB、PICKit は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115
(メール: daphne.yuen@microchip.com)

松田、仙場 (共同 PR): (03) 6260 4863
(メール: mchp-pr@kyodo-pr.co.jp)

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール mchp-pr@kyodo-pr.co.jp でお問い合わせください。